

令和2年度

第2回

埼玉県第五採択地区協議会

議事録

令和2年7月22日(水)

開会：午前9時05分

閉会：午後4時50分

朝霞市民会館 ゆめぱれす

2階 201会議室

第2回第五採択地区協議会 議事録

期 日	令和2年7月22日(水)	
場 所	朝霞市民会館 ゆめばれす 2階 201会議室	
開 会	午前9時05分	
閉 会	午後4時50分	
委 員	朝霞市教育委員会	教育長職務代理者(欠席) 委 員 委 員 委 員 朝霞市保護者代表 学校教育部長
	和光市教育委員会	教育長職務代理者 委 員 委 員(欠席) 委 員 和光市保護者代表 事務局次長兼学校教育課長
事 務 局	朝霞市教育委員会	学校教育課教育指導課長 学校教育課教育指導課指導主事
	和光市教育委員会	学校教育課課長補佐兼指導主事 学校教育課副主幹兼指導主事

1 開会のことば

司 会 ただいまより第2回埼玉県第五採択地区協議会を開会いたします。
なお、朝霞市教育委員会教育長職務代理者の御逝去に伴い、副会長に職務の代理をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

委 員 (異議なし)

司 会 では、よろしく願いいたします。

2 あいさつ

司 会 埼玉県第五採択地区協議会 副会長 があいさつを申し上げます。

副会長 みなさん、おはようございます。本日は御多用の中、第五採択地区第2回協議会にお集まりいただきましてありがとうございます。今お話がありましたが、会長様が御逝去されました。私もお世話になった方でございます、非常に残念でございます。謹んで御冥福をお祈りいたします。

さて、昨年につきまして、今年は中学校の教科用図書の採択ということで全教科の教科用図書の採択となります。

教科用図書の採択は、全ての子供たちが授業で用いる主たる教材であり、極めて公共性の高いものです。それだけに、採択にあたってはその公平性・透明性が確保されなければなりません。本日は長時間にわたる協議となりますが、皆様におかれましては、それぞれの経験、また、各学校や調査員の調査研究、アンケートやその他の情報をもとに、慎重な御審議をいただき、採択に当たっていただきたいと思ひます。

本日は、どうぞよろしく願いいたします。

3 事務局からの連絡

司 会 事務局から本日の日程等につきまして連絡いたします。

事務局 本日の日程ですが、このあと議事の報告に続きまして、調査員の調査研究結果の報告と質疑応答を行い、その後、協議に入ります。

なお、対象教科は、中学校の全ての教科となっております。

4 議事

司 会 それでは、議事に入ります。先ほど御承認いただきましたとおり、これ以降の議事進行については、副会長をお願いしたいと思います。

副会長 それでは、議事に入ります。

採択に係る情報の積極的な公開が求められておりますことから、議事録作成のため、録音させていただきたいと思ひます。議事録作成が済みましたら消去いたしますが、御了解いただけますようお願いいたします。

委 員 (異議なし)

- 副会長 次に、第2回採択地区協議会議事録の署名委員についてお諮りします。
本日の議事録の署名委員については、朝霞市教育委員会 委員、和光市教育委員会 委員にお願いしてよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、よろしくお願ひいたします。
最後に、第2回採択地区協議会の公開についてお諮りします。
本日の協議会は公開といたしますが、協議及び採択につきましては、静謐な環境を保つため非公開としたいと思っておりますが、いかがでしょうか。第五採択地区協議会規約第14条により『出席した委員の3分の2以上の多数で議決したときは非公開とする。』とありますので、採決させていただきます。
協議及び採択につきまして、非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。
- 委員 (挙手総員)
- 副会長 それでは、協議及び採択につきまして、非公開といたします。では、事務局から提案があります。
- 事務局 教科書(案)の選定につきましては、展示会アンケートや、各学校からの調査研究結果も考慮し、調査員の調査研究結果の報告をもとに第五採択地区協議会規約第11条に従い協議、決定していただきたいと考えております。お諮りいただければと存じます。
- 副会長 事務局から提案がありました選定方法についてでございますが、協議というかたちでいかがでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 協議の細かいことについては、第五採択地区協議会規約第11条に従って協議の時に確認することといたします。
それでは、報告に入ります。事務局お願ひします。
- 事務局 6月13日(土)から6月28日(日)まで朝霞市コミュニティセンターで開催された教科書展示会には、のべ383名の方が来館されました。アンケートの回答内容につきましては、各教科書の内容に関するもの、会場運営に関するもの等がございます。記入者は、保護者、一般の方、教員等でございます。また、各学校からの調査研究のまとめにつきましても、既に委員の皆様にはお渡ししてありますので、協議の際の参考としてください。
- 副会長 事務局の説明について、御質問等ございましたらお願ひします。
- 委員 (質問なし)

副会長	それでは、調査員の調査研究結果の報告と質疑応答に入ります。
司 会	「国語・書写」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。
調査員代表	<p>それでは、よろしく申し上げます。まず、国語について報告いたします。</p> <p>東京書籍「新しい国語」について御報告いたします。各学年にある「基礎編」の項目では、その学年で習得する技能の内容について、簡潔にまとめられています。そして、書かれている解説も丁寧で、生徒が理解しやすい表現になっています。言葉の力について学ぶ「学びの扉」や日本語の特徴について学ぶ「日本語探検」「文法の窓」などについて、漫画やゲーム形式を多用して説明するなど、生徒の興味関心を高める工夫がなされています。特に「学びの扉」は、前後の学習活動と関連付けた内容で、課題意識を高めたり、振り返り時の重点を明確にしたりしています。古典作品の教材が比較的充実していて、漫画や図解を多く使って説明がされているため、古典に親しみながら知識を習得できるようになっています。全学年とも、教材名の下にDマークが記された教材では、巻末にあるQRコードやアドレスからインターネットに入り、学習に関連する音声や映像を活用することができます。また、資料だけでなく練習問題、補習問題も活用でき、学びを広げたり深めたりするための一助となっています。</p> <p>次に三省堂「現代の国語」について報告いたします。各教材の後にある「学びの道しるべ」では、「内容の整理」「読みを深める」「自分の考えを深める」の順で、生徒自身が見通しを持ちながら主体的な学びができるよう、学習のポイントや手順が整理されて示されています。読書教材のあとに掲載されている「読み方を学ぼう」では、中学校で身に付けてほしい多様な読み取り方を図解で示していて、読書力を高める工夫がされています。また、「私の本棚」では、他の作者の同じテーマの本が紹介され、生徒の読書の幅を広げるように提示しています。巻末資料の「思考の方法」一覧では、考える手順や方法、情報の活用の仕方が図式化され、わかりやすくまとめられているとともに、考え方の幅を広げたり、深めたりできるように工夫されています。また、「ワールドカフェ方式」など、新しい話し合いの手法等も紹介されています。新出漢字の一覧には、画数、筆順、読み、用例だけでなく、同義語や対義語も掲載され、漢字を調べることで語彙を広げることに役立っています。</p> <p>次に、教育出版「伝え合う言葉 国語」について報告いたします。各教材の前には「学びナビ」というページがあり、その学習を通して何を学ぶかが、わかりやすく示されていて、生徒一人一人が課題意識をもって学習に取り組んだり、学習の途中で確認をしたりすることができるような構成になっています。また、学習後の、「みちしるべ」というページでは、学習内容の要点が簡潔にまとめられていて、生徒の主体的な学びを支えています。デジタル資料が活用できる「まなびリンク」では、学びを広げられるよう、教材に関する動画や資料が見られます。さらに、ワークシートもダウンロードことができ、生徒の主体的な学習に活用ができます。1年生の教科書では、1ページ16行と他の教科書より文章の行間がゆったりととられていて、読みやすい印象があります。そのために、教科書全体のページ数は若干多めになっています。各教材の最後には、学んだ言葉や押さえておきたい語句や表現がまとめられていて、語彙の知識や充実した表現方法</p>

の定着に役立つよう配慮されています。

最後に、光村図書「国語」について報告いたします。巻頭にある「思考の地図」では、考えを広げたり、整理したり、深めたりする思考方法が、各学年の発達段階に応じて簡潔に図式化をしてみとめられていて、生徒が主体的な思考活動しながら学習に取り組めるようにしています。「読むこと」に関する教材では、「見通しを持つ」「捉える」「読み深める」「考えをもつ」「振り返る」という順で、教材を読み深めていく手順が、教材の後にわかりやすく整理されていて、思考活動、言語活動などの学びの道筋を簡潔に示しています。単元末にある「言葉を広げる」では、言葉の知識を広げる課題を掲載し、また、「季節のしおり」というページで四季を感じる詩歌を載せるなど、生徒の言語世界を豊かにする工夫がされています。巻末の資料では、特に文法に関するページが、詳しい解説だけでなく練習問題も載せられ、充実した内容になっています。教科書全体として、単元やページごとの色使いに統一感があり、挿絵や図表もどちらかといえば落ち着いた色調になっています。

次に、書写の報告をいたします。

まず初めに東京書籍「新しい書写」について報告します。各単元には、目標や身に付けるべき知識・技能を分かりやすく整理した「書写のかぎ」というページがあり、課題解決のための練習や、学習内容の応用・振り返り等、その単元で学ぶポイントや学習の過程がわかりやすく示されています。そのため、「めあて」を常に意識しながら学習活動を進めていくことができます。単元の初めの「見つけよう」で課題意識を持たせ、単元末の「振り返って話そう」で学んだことを説明し、話し合う活動の中で、振り返りと日常生活での活用を意識させる構成になっています。巻末にある「書写活用ブック」には、適正な用具、書体の選び方などが挙げられていて、硬筆、毛筆、楷書、行書について考えさせる工夫が見られます。また、身に付けた力を他教科の学習や日常生活で活用したり、参考にしたりできる内容もまとめられています。巻末には、常用漢字表のほかにも人名漢字表があり、楷書と行書の両方が50音順で掲載されているので、必要な漢字を探しやすく、利用しやすくなっています。

三省堂「現代の書写」について報告いたします。各単元にある「書き方を学ぼう」というコーナーでは、文字をよりよく書くためのポイントや留意点が具体的な事例を通して説明されていて、書写の知識・技能の習得を図る上でよい指針となっています。「書いて身に付けよう」では、毛筆で学んだことが他の学習や日常生活に生かされるように、硬筆による書き込みページが設けられています。毛筆と硬筆の関連性に生徒が自然と気付いていくことにもつながっています。基本的な構成が、「書き方を知る」「実際に書く」「応用する」の順になっていて、学んだことがどのように実生活に生かされるのかを、理解しやすくする工夫がされています。また、学習してきたことの成果や価値を実感することにもつながっています。巻末の資料編が充実しています。楷書と行書の毛筆補充教材が用意されていて、授業の発展として生徒の主体的な学習を促してくれます。挿絵や図版を適所に配置して親しみやすい紙面になっているため、生徒が意欲をもって取り組めるように工夫されています。

続いて、教育出版「中学書写」について、報告いたします。各単元に、「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」という学習手順が、目に留まりやすいレイアウトで書かれています。学習の進め方や重点となる学習課題がわかりやす

く示されているので、主体的な学習につながります。学習内容を確認する書き込み欄があり、習得した知識・技能の内容を自ら書きながら確認できるようになっています。重要な学習のポイントを確実に定着させるように工夫されています。紙面が大きく、毛筆も硬筆も、手本、解説、試し書き等、見開きページの中でまとめられているので、学習内容や手順がわかりやすくなっています。また、集中して学習に取り組むことにも役立っています。同出版社の国語教科書とリンクしている教材も多く、国語学習とともに興味関心を高めながら知識・技能の定着を図るように工夫されています。QRコードから入ることのできるサイトでは、3学年すべての教材の運筆動画が見られます。また、出版社の特設サイトでは、教師用、生徒用のデジタル教科書を活用することができます。

最後に、光村図書「中学書写」について、報告いたします。学習の進め方が、「考えよう」「確かめよう」「生かそう」と、大きな文字で示されていて、何を学んでいるかを常に自覚でき、生徒一人ひとりが見通しをもって学習を進められる構成になっています。硬筆中心の練習帳が、「書写ブック」として教科書と切り離して利用できるように工夫されていて、使用しやすい作りになっています。また、反復練習をしっかりと行えるよう、課題の量も十分にあり、硬筆の学習の充実が図られています。ただし、手本が左にあることが多いので、利き手によっては使いにくい面もあるかもしれません。漢字、ひらがなともに、文字を分解したり、穂先の写真や点線を用いたりしながら説明されていて、筆脈や書き方を把握しやすい工夫がされています。同出版社の国語教科書にある「季節のしおり」に出てくる言葉を実際に書かせるなど、関心意欲を高める工夫もされています。教材ごとにQRコードがつき、必要な時にすぐに動画を見たり、リンクしている外部サイトに接続して、学習を広げたり深めたりすることに活用ができます。

以上で報告を終わります。

副会長 御質問ございますでしょうか。

委員 いくつかの発行者の教科書で、国語と書写の連動、という説明があったのですが、現場の先生方は同じ発行者の方がよろしいのでしょうか。

調査員代表 指導する際にはそれほど影響はないと思いますが、生徒の立場からすると、書写の学習の際に国語の授業で読んだ文を書くことは、意欲の向上につながることもあるかと思います。

副会長 他にはよろしいでしょうか。では、ありがとうございました。

司会 次に、「数学」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 それでは、よろしく願いいたします。はじめに、今回の研究で特に注目した視点を申し上げます。

今回の学習指導要領の改訂に込められた願いに、「これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し」と述べられています。このことを具現化しやすい構成に注目し、研究を行いました。具体的には、生徒が自ら数学をつくりながら学習しやすい構成

に重点を置きました。

では、教科書会社ごとに報告させていただきます。

東京書籍については、論理、統合・発展について1ページ目に示されており、数学という学問の見方・考え方についての核がよくわかります。1学年が0章から始まっており、算数と数学をつなぐ学習展開から3年間の数学の学び方を身に付けることができるように工夫されています。各章のとびらにその章で学習する内容を探究していくきっかけの問いが記載され、ストーリー性をもたせた学習構成になっています。教材の構成ですが、1学年のはじめの単元の構成は、素因数分解・正負の数・数の拡張、3学年の2次方程式の構成は、平方根の考え・解の公式・因数分解の考え、の順になっています。

大日本図書については、教科書の使い方が巻頭にのっており、それが折り込み式になっています。開くと3ページ分で1枚に見やすくまとまっています。学習する仕方を学ぶために方略を記載しています。章末には「つながる・ひろがる・数学の世界」のページがあり、これまで学習してきた内容を活用・探究させていく流れをつくっています。巻末の「もっと数学の世界へ」に、課題学習や発展課題がまとめてあり、量も豊富です。教材の構成ですが、1学年のはじめの構成は、素因数分解・正負の数・数の拡張、3学年の2次方程式の構成は、因数分解の考え・平方根の考え・解の公式、の順になっています。

学校図書については、巻頭に教科書の使い方と学び方について、ていねいに示されています。どこで、数学的な見方・考え方を使って考えればよいのかがわかるように示されています。紙面の表し方に特徴があります。例えば、色ですが、1章はブルー系になっていて、2章はピンク系となっております。ただし、少し色の使い方に目が留まりすぎる印象を受けてしまいました。裏見返しがホワイトボードマーカーで書いたり消したりできる仕様になっています。教材の構成ですが、1学年のはじめの構成は、正負の数・数の拡張・素因数分解、3学年の2次方程式の構成は、因数分解の考え・平方根の考え・解の公式、の順になっています。

教育出版については、学習する仕方を学ぶために大切にすることや方略を記載しています。教科書のセクションごとに統一した色で分けてあり、今は何をやる場面なのかがよく分かる仕様になっています。各扉が緑っぽい色、その次のレッツ・トライは似たような緑、次のそれぞれの節はブルー系、最後のまとめのところは紫となっております、このような色使いで統一されています。各章のはじめにはその章で学習する内容を探究していくきっかけの問題が記載されています。教材の構成ですが、1学年のはじめの構成は、素因数分解・正負の数・数の拡張、3学年の2次方程式の構成は、因数分解の考え・平方根の考え・解の公式、の順になっています。

啓林館については、表に「みんなで学ぼう編」と、裏に「自分から学ぼう編」があり、表裏両面からそれぞれ始まり、縦長、横長に区別されています。工夫は分かるのですが、少し使いづらい印象を受けてしまいました。表紙のデザインに工夫があります。練習問題が充実しています。教材の構成ですが、1学年のはじめの構成は、正負の数・数の拡張・素因数分解、3学年の2次方程式の構成は、平方根の考え・解の公式・因数分解の考え、の順になっています。

数研出版については、この教科書を使って学ぶ方法が詳しく示されています。各章の前に振り返りのコーナーがあり、既習事項との関連性を生かした導入にな

っています。学習後、さらに発展をさせたい場合、探究ノートが用意されており、生徒が自主的に進めることができるようになっていきます。その意図は感じましたが、少し使いづらい印象を受けてしまいました。教材の構成ですが、1学年のはじめの構成は、正負の数・数の拡張・素因数分解、3学年の2次方程式の構成は、因数分解の考え・平方根の考え・解の公式、の順になっています。

日本文教出版については、各章の扉にある導入問題が大きく書かれており目にとまりやすかったです。巻末に「対話シート」があり、話し合い活動の一助となっています。巻末の数学マイトライでは、様々な場面での数学の活用例が示されています。教材の構成ですが、1学年のはじめの構成は、正負の数・数の拡張・素因数分解、3学年の2次方程式の構成は、因数分解の考え・平方根の考え・解の公式、の順になっています。

以上です。

副会長 御質問がありましたらお願いします。

委員 3年生の単元の進め方で順番がいろいろあるようですが、難易度で分けた方がいいのか、流れで分けた方がいいのかどちらでしょうか。

調査員代表 どの教科書も非常に研究され、検定を通過しているわけですから、どれが良い、悪いということはないと思います。

しかしながら、この順番については執筆者の考え方が反映されていると思われる。中でも、特に生徒が、数学を自らつくりながら学習しやすいものという点で考えた場合、3年生で2次方程式を解くということでは、その前に1年生で1次方程式、2年生で連立方程式を解いておられます。その時の、解き方の共通の考え方というものをたどっていくと、文字を一つに削っていくという作業をしていけば、文字式が何次式になってもできるという考え方ができます。そうした時には、やはり2次方程式で「 $x^2=$ 」という形に持っていくと、そのあと平方根を使っていくことができまして、さらにその考え方を全部文字式で表すと、解の公式という一般化ができます。そのようなことを先に勉強するのが、論理・統合・発展の統合の部分になるのかなと考えます。因数分解については、解の公式を使うよりも簡単に解くことができるのですが、解ける場合と解けない場合がある、テクニク的なものにもなってしまいます。そのような考えをもとに、報告書には配列を書かせていただきました。

副会長 よろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

司会 それでは、「保健体育」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 よろしく申し上げます。学習指導要領解説保健体育編保健分野は3つの柱で目標が設定されていますので、本調査資料の内容観点を3つといたしました。では、出版社ごとに御説明いたします。

番号2、東京書籍株式会社。各章のはじめに、小・中・高等学校の学習内容の系統性が記載されています。「見つける」「学習課題」「課題解決の発問」「活用する」「広げる」という学びの筋道が見える構成になっており、各単元に登場

するキャラクターから学習のヒントが提示されています。また、関連のページが示されています。各章末には、発展的な資料があり、知識の習得状況を確認する「章末資料」「確認の問題」「活用の問題」「日常生活に生かそう」が設けられています。今日的な教育課題も取り上げられ、理解をさらに深める工夫がされています。ウェブサイト動画を使った学習や他教科との関連資料が豊富に掲載されています。

続きまして、番号4、大日本図書株式会社。各章のはじめに「この章で学習すること」として、その章の課題と学習の流れ、小、中、高等学校の学習内容の系統性が記載されています。大きく左側に本文、右側に資料の見開きと、本文と資料が明確に分かれた構成となっており、参照性を高める作りとなっています。「学習のまとめ」では豊富な関連資料等を基に幅広い知識を習得し、発展させるような内容が示されています。体育編、保健編、他教科など、相互に関連するページや単元表示がされており、横断的な学習を進められるようになっています。ウェブサイトには、まとめ問題が掲載され、外部機関にリンクし動画を閲覧することができます。

続きまして、番号50、株式会社大修館書店。「章のはじめ」に小・中・高等学校の学習内容の系統性や学習の流れが記載されています。「やってみよう」「考えよう」「振り返ろう」など学び方を示しています。使用文字や色彩、紙面レイアウト、イラストなどに工夫が見られるとともに、コラムや資料が記載されています。幅広く深い知識を習得させる工夫がみられ、横断的な学習を進められるようになっています。章末「章のまとめ」により、定着度が確認できるような構成となっています。ウェブサイトから外部機関にリンクし、動画を閲覧することができます。

続きまして、番号224、株式会社学研教育みらい。各章の始めに、課題と学習の流れが示され、小・中・高等学校の学びの系統性が記載されています。「学習の目標」「課題をつかむ」「考える」「まとめる」など四つのステップの流れに沿って、学習内容の要素を見やすく構成しています。キャラクターの吹き出しで学習課題の解決に結びつくヒントを与えると同時に、重要語句を太字にし、「キーワード」として示しています。章末には、豊富な関連資料等が掲載され、発展させられるような内容構成となっています。また、学年の区切りには1年間の学習を振り返るページがあります。ウェブサイトから外部にリンクし、動画資料を閲覧することができます。

説明は以上でございます。

副会長 御質問がありましたらお願いします。

委員 (質問なし)

副会長 よろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

司会 それでは、「社会・地図」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 それでは、社会科の地理的分野の調査結果を報告いたします。
社会・地理1、東京書籍を御覧ください。学習指導要領が求めている三つの資

質・能力がバランスよく育成できるよう、見通しと振り返り、レイアウト、コラムの位置付け、SDGsの導入等、総合的によく工夫されています。章ごと、1単位時間ごとに、見方・考え方が働くように「問い」を設定し、見通しと振り返りのなかで、課題解決型の学習活動ができるようになっていきます。また、他分野や他教科の関連を図ったアイコンを設置し、教科横断的な学びができるよう工夫されています。

社会・地理2、教育出版を御覧ください。見開き2ページごとに学習課題が示され、その課題解決に向けた資料提示も、適切な量とバランスで、学習意欲を引き出す工夫がされています。章末の「学習のまとめと表現」で、基礎的・基本的な知識や技能の定着がしやすいような内容になっています。思考の道筋を具現化するウェビングなどの思考ツールの記載がないため、学習をまとめたり整理したりする活動では、教師の積極的な指導助言が必要になるとの指摘がありました。

社会・地理3、帝国書院を御覧ください。見開き2ページで構成され、学習課題の提示と振り返りができるようになっています。3つの資質・能力をバランス良く育成できるよう、見通しと振り返り、レイアウト、コラムの位置付け、SDGsの導入等、良く工夫されています。太字になっている重要語句の数が多く、中には授業で扱わなくてもよい語句もあるとの指摘がありました。写真や統計資料などと文章が、バランス良くレイアウトされています。写真が豊富で非常に見やすく、本文の理解度を高める工夫がされています。

社会・地理4、日本文教出版を御覧ください。見開き2ページごとに学習課題が示され、課題解決に向けた資料提示も、適切な量とバランスで、生徒の学習意欲を引き出す工夫がされています。また、「地理的な見方・考え方」を身に付けさせるための着眼点が示されています。「アクティビティ」「トライ」問題を通して、生徒の学習を深める工夫もされています。「アクティビティ」では、学習内容の理解を深めるための問いの提示や、思考を促すためのツールが紹介されています。

次に、歴史的分野の調査結果を報告いたします。

社会・歴史1、東京書籍を御覧ください。見開き2ページごとに学習課題が示され、その課題解決に向けた資料提示も、適切な量とバランスで、学習意欲を引き出す工夫がされています。各時代の探求課題を解決する学習だけでなく、それを踏まえて時代の特色を大観するための学習も設定され、深い学びを実現するための工夫がされています。歴史的な見方・考え方を活用して考察するコーナーが設けられ、思考力・判断力・表現力を向上させるよう工夫がされています。

社会・歴史2、教育出版を御覧ください。見開き2ページが1時間の構成で、学習課題とその確認ができるようになっており、主体的な学習につなげることができます。「導入」「本文」「学習のまとめと表現」の流れで、学習がスムーズにできるようになっています。章ごとに時代の移り変わりや出来事を、時系列で整理して振り返ることができるので、歴史の流れで掴みやすくなっています。「学習のまとめと表現」で自分の考えを表現させたり、章全体を貫く問いに応答する活動をさせたりして、課題を追究・解決できるようになっています。

社会・歴史3、帝国書院を御覧ください。豊富な資料とコラムで、充実した内容となっているため、興味関心を高める効果があります。生徒が問題解決型の学習活動に取り組むための工夫が充実しています。時代の特色を捉える大観学習の導入では、「タイムトラベル学習」として生活の様子を大判のイラストで、時代

のイメージを持たせるように工夫しています。側注に「地域史」「人物コラム」「歴史プラス」等のコラムが豊富に掲載され、本文の内容を理解できるとともに、発展的な学習にも対応できます。

社会・歴史4、山川出版社を御覧ください。見開き2ページごとに学習課題が示され、その課題解決に向けた資料提示や、さらに学習を深めるための問いが示されていることで、生徒の学習意欲を引き出す工夫がされています。各時代の世界の様子がイラストで示され、日本史との比較がしやすくなっています。全体的に分量が多く、難しい言葉も多いため、中学生にとってはやや難易度が上がるとの指摘がありました。「地域からのアプローチ」が設定され、地域の歴史を多面的・多角的に考えられるような工夫もされています。

社会・歴史5、日本文教出版を御覧ください。見開き2ページが1時間となっていて、導入資料は活用しやすく、学習課題と振り返りの問いが設定されているので、授業展開がしやすい構成となっています。歴史に関わる諸事象の「見方・考え方」を、小单元ごとに具体的に示しているため、見通しを持って学習を進めることができます。資料とコラムが精選され、授業者にとって必要十分な内容となっています。時代の特色を捉える大観学習の導入では、「一遍上人絵伝」等の史料を大判で掲載し、イメージをもちやすいよう工夫しています。

社会・歴史6、学び舎を御覧ください。扉のページでは、各テーマを取り上げ、時代の移り変わりや世界各地によって異なることを知ることができるので、学びを深めることができます。高等学校の歴史教科書に載るような資料もあり、高等学校での学習に繋げることができますが、中学生にはやや難しい表現もあります。太字表記がないため、生徒は重要語句を判断しづらく、基礎基本の定着にはやや課題があるとの指摘がありました。「対話・討論にチャレンジ」では、対話的で深い学びができるように、作業の手順が示されています。

社会・歴史7、育鵬社を御覧ください。「鳥の目」「虫の目」などを活用することによって、歴史に対する生徒の興味・関心を喚起させることができます。章の「学習のまとめ」の活動では、文章で時代の特色をノートに書くことになっているため、思考ツールを活用する等の工夫があるとよいとの指摘がありました。各時代の主課題を「歴史のターニングポイント」という形で設定し、話し合う対話的な活動が設けられています。「学習のまとめ」では、年表や地図、表などを活用して時代を大観する学習が取り入れられています。

次に、公民的分野の調査結果を報告いたします。

社会・公民1、東京書籍を御覧ください。各章の探究課題を解決するだけでなく、その内容を踏まえて章をまとめる活動が設定されて、深い学びを実現するための工夫がされています。章、節、項のそれぞれで基礎的・基本的な知識の定着を図るための発問が用意され、知識の確認をすることができます。3つの資質・能力をバランスよく育成するために、見通しと振り返り、レイアウト、コラムの位置付け、現代社会の課題との接続等、よく工夫されています。構造化された学習の中で、課題解決型の学習ができるよう工夫されています。

社会・公民2、教育出版を御覧ください。見開き2ページごとに学習課題が示され、その課題解決に向けた資料提示も適切な量とバランスで、生徒の学習意欲を引き出す工夫がされています。章末の「学習のまとめと表現」は、3ステップ構成で基礎的な学習内容の確認から資料活用、章全体のテーマを考えることができるようになっています。興味・関心を引き出すためのコラムとして、「公民の

窓」が設定されています。クラウドファンディングなど最近の事柄を取り上げ、社会的事象が身近に感じやすくなっています。

社会・公民3、帝国書院を御覧ください。見開き2ページで見通しと振り返りがしやすいです。本文だけでなくコラムも充実していて深い学びにつながっています。章の終末では基礎基本の定着、それを活用してステップごとに思考力・判断力・表現力を育成できる構成になっています。「章の学習を振り返ろう」では、ステップごとに「章の問い」を社会的な見方・考え方を働かせて考えることで、深い学びを導くように工夫されています。写真やグラフなど資料が豊富で、読み取るポイントも示され、見やすく、そして扱いやすくなっています。

社会・公民4、日本文教出版を御覧ください。生徒の主体的・対話的な活動を引き出すための工夫や、「公民的な見方・考え方」を身に付けるための着眼点が示されています。「アクティビティ」「トライ」の問題を通して、学習を深める工夫がされています。「明日に向かって」や「公民+α」、で、公民的な話題をわかりやすく説明し、興味・関心を高める工夫をしています。「深めよう」で、学習課題の理解を深めるための「見方・考え方」を働かせるための問いかけが示されています。

社会・公民5、自由社を御覧ください。単元の番号が72までの連番になっており、複数の単元において繰り返し、より深く、詳しく学習することができるような工夫がされています。ページ全体の余白が多いので、資料の大きさや種類を工夫できる余地があること、他社との比較になりますが、内容や資料等で物足りなさがあるとの指摘がありました。「もっと知りたい」では、考える課題となるテーマを設定し、それに関する具体的な資料が示され、資料や例を参考に主体的に考えることができます。

社会・公民6、育鵬社を御覧ください。三つの資質・能力をバランスよく育成できるよう、見通しと振り返り、レイアウト、コラムの位置付けなどで工夫しています。教科書が価値判断しているような文面が散見され、公民的資質の育成に懸念があるとの指摘がありました。「学習を深めよう」では、「都市への人口集中と少子化」等の社会的なテーマを取り上げ、社会的事象を多面的・多角的にとらえるための資質・能力の育成を図っています。各章のまとめでは「これからの政治」「これからの経済」等、将来を具体的に考えさせるように工夫されています。

次に、地図の調査結果を報告いたします。

社会・地図1、東京書籍を御覧ください。テーマ資料が多いので、課題解決型学習や話し合い活動に活用できます。地理的分野だけでなく、歴史的分野の資料も多いので、関連して学べ、資料集としても活用ができます。山脈などの標高差の色合いがわかりづらく、また各ページに標高や水深の記載がないとの指摘がありました。資料についている「ジャンプ」マークで、関連する他の資料を参考にすることができ、多面的・多角的に考察できるような工夫がなされています。

社会・地図2、帝国書院を御覧ください。本のサイズが大きくなって内容は見やすく、情報量も多くなっています。州や地域ごとにイラストを用いた鳥瞰図があり、地形の様子や地域の特色が大観できるようになっています。日本の諸地域の特徴が、記号やイラストで細かく、わかりやすく表現されています。歴史的分野に関連する史跡や公民的分野でも活用できる資料等を、世界・日本とも掲載しています。「防災」「環境」「日本との結びつき」などの資料や図があるので、

	<p>諸問題を深く考察できるよう工夫されています。 以上です。</p>
副会長	御質問がありましたら、お願いします。
委員	地図は2社ですが、他の地理・歴史・公民と同じ発行者である必要がありますか。
調査員代表	特に一緒である必要はないと考えています。調査員会でも、各社いろいろな工夫があることは評価しています。
委員	歴史の教科書で、山川出版社は高校につながる教科書として、一步進んだ授業ができるのではないかと考えています。採択率でも、高校では、日本史Bで70%以上、世界史で60%と採択されています。先ほどの説明では、やや難易度が上がるとの指摘がありましたが、苦手な生徒にとっては難しい、という理解でよろしいでしょうか。
調査員代表	山川出版社の歴史教科書は、非常に細かく書いてあります。その分理解を深めることは可能ですが、中学校の社会科として考えると、ボリュームが多すぎてそこまでは必要ないかもしれません。基礎的・基本的な理解ということ考えると難しくなる、という調査員の意見がございました。
副会長	他にありませんでしょうか。それでは、ありがとうございました。
司会	それでは、「理科」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。
調査員代表	<p>理科における調査結果を報告いたします。それぞれ総括の欄を中心に説明させていただき、プラスアルファがあれば、それも述べさせていただきます。</p> <p>それでは発行者番号2、東京書籍を御覧ください。東京書籍では、写真も大きく色鮮やかで、興味関心を引きやすいつくりになっています。教科書のサイズが変形AB版と、少し大きくなった分、情報量が多くても、すっきりして読みやすく、生徒が一人で読んでも、わかりやすくなっています。また、生徒が話し合う場面や自らの考えをまとめる場面など、学習活動が生徒にわかりやすく示されています。特に、班での意見交換の例が挙げられていて、自分の意見を伝えつつ他の意見を交えて考えを膨らませたり、まとめたりできるような工夫がされています。単元、節は左ページから始まるように組まれており、見通しをもって探究できるような流れが組まれています。QRコードを使ってデジタル教材も活用できるようになっています。そして、随所にコラムがあり、防災と科学、働く人々と科学、科学の歴史などを取り上げ、日常生活と関連付けてわかりやすく説明してあり、他教科との関連もどんな点で関連しているか、コラムで説明がされています。章末、単元末では、演習問題の量も多く、内容も充実しています。</p> <p>次に、発行者番号4 大日本図書です。教科書サイズはB5版です。小学校の内容を「つながる」や「思い出そう」で振り返ることで、まず、生徒たちの学びのペースを作っています。1ページを大きく使い、実験から結果の整理、結果か</p>

ら考えよう、まで縦に流れるように表記し、結果から次のページにつながるように必ず構成されています。そのため、分かりやすい学習の流れで見通しをもって学べるつくりになっています。また、コラムが充実しているので、興味関心を持ちやすく、他教科や日常生活との関連についても考えやすいので、様々な知識をつなげて考えることができるようになっていきます。章末問題、単元末問題では知識の定着・確認が図れるようになっていきます。単元末の問題は「単元末問題」と「読解力問題」に分かれており、問題の内容が充実しています。

次に、発行者番号11学校図書です。変形BA版です。図や写真がとても大きく、スッキリしていて読みやすい教科書です。実験の流れは教科書を大きく使い、見通しをもって取り組めるようになっていきます。章の初めの「Can-Do List」で自分の目標を持ち、この単元が終わったらできるようになっていることが表記されているので、自分にこんな力が付くと考えることで先が見え、学びに向かつていけるような工夫がされています。「この時間の課題」の欄から、1時間ごとの課題に対して、思考力を高めるためにどのような「見方」「考え方」をはたらかせていくのかが示されており、「振り返り」で、さらに深める発問や自分の考えをまとめるような工夫がされています。実験や観察のページでは「気づき、課題、仮説、結果、考察」までの流れが示されており、科学的に探究する手立てとなっています。章末には、演習問題がQRコードで示されており、インターネット上で見られるようになっていきます。

次に、発行者番号17教育出版です。変形BA版は紙面が大きく、図や写真も目の動線上にあり文字も大きく見やすいです。同じ色使いで課題から結論まですっきりと表記されています。観察・実験の手順が見やすく、表現されています。課題から結論までの表示もすっきりしていて、学習の流れがわかりやすく提示してあります。随所にキャラクターによる会話があり、その会話の中に、説明したり、生徒が考えを深めたりするヒントや流れが書かれていて、苦手な生徒も取り組みやすい工夫がされています。単元末の「要点と重要用語の整理」では、一問一答形式になっていて、生徒が勉強しやすいつくりになっています。また巻末資料の「基礎技能の一覧」では、身に付けなければならない技能が確認できるようになっています。

最後に、発行者番号61啓林館です。教科書が変形BA版であることの特徴を活かし、全体を通して写真や図を豊富に取りそろえており、視覚に訴えかけて興味関心を引き出すような教科書になっています。情報量が多く、資料集のように活用することができるので、理科が好きな生徒にとっては、興味関心をひく教科書です。コラムも、生活のいろいろなところに理科の学習が関わっていることが分かるコラムとなっています。写真などにもQRコードがついていて、興味を引く動画へのリンクも多くなっています。問題演習は、単元末に「基本問題」、巻末に「学年末総合問題」があり、自分の理解度を確かめることができるようになっています。

以上でございます。

副会長 何か御質問がありましたらお願いします。

委員 QRコードは、それぞれの教科書についているのでしょうか。また、QRコードは、授業で活用できるのでしょうか、それとも各自で学習を進めることになる

のでしょうか。

調査員代表

全ての教科書において、QRコードからインターネットに入ることができるようになっています。各社ともそれぞれ特色を持たせていて、QRコードから目次に入り、そこからそれぞれの資料に行くものや、ダイレクトにそれぞれの資料に行くもの等があります。あるいは、演習問題のページにつながる教科書会社もありました。

授業での活用方法ですが、全てのQRコードを確認したわけではないのですが、これからGIGAスクール構想で、一人一人がタブレット端末を持つようになる時代の中で、興味関心を持った時にその都度、資料等を眺めることができるということは非常に良いことだと思います。授業の中で、QRコードから資料を見るように指示を出すこともできるでしょうし、家庭学習の中で個人的に調べることも可能になっていく、そのような新しい試みであると考えています。

副会長

他に質問はございますでしょうか。それでは、ありがとうございました。ここで、休憩とします。10時50分に再開ということをお願いします。

〈休憩〉

司会

それでは、再開いたします。
「家庭」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表

家庭科1を御覧ください。東京書籍株式会社です。「生活の課題と実践」では、問題解決のプロセスに沿って実践できるように、すべての実践例が問題解決の流れで示されています。「言葉のページ」や、巻末付録の「防災手帳、視覚体験めがね」の資料がよいです。思考ツールが多く載っており、話し合い活動や生活の課題と実践に向けて継続的に指導しやすくなっていました。記述についてです。「知識及び技能が習得されるようにするための工夫」の1つ目にあるように手元の様子を拡大した手縫いの写真が分かりやすくなっています。また、指先の計量についての写真が生活に即した方法でよいです。「思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫」の3つ目にあるように、「私のオリジナル」として実習の工夫例を取り上げており、生徒の創造性を引き出す工夫がされています。「学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫」の3つ目にあるように、生徒の興味・関心に応じて題材を選べるように、実習題材の例が多く示されていました。「実践的・体験的な活動の工夫」の1つ目、1日に必要な食品がわかる実物大の写真が載っています。緑黄色野菜が手ばかりで載っていて、生徒がイメージしにくい野菜量が特にイメージしやすくなっています。資料では、「言葉のページ」に生活の中の独特の言い回しや名称が説明されていて、すぐに調べることができます。表記・表現では、思考ツールの例が示され、自分の思考を深めるためや話し合い活動のために活用できると考えられます。

家庭科2を御覧ください。教育図書株式会社です。ABCのすべての内容において資料が充実していました。特に、実物の写真が豊富で分かりやすかったです。「子どもが口に入れてしまう危険があるものの大きさ」など、聞いただけではイメージしにくいものを、具体例を出して生徒が簡単にイメージできるような表現

が良いです。幼児の体の発達と心の発達が同じページで示されており、関連する内容を同時に学ぶことができるようになっていきます。「知識及び技能が習得されるようにするための工夫」の1つ目にあるように、6つの基礎食品群が見開きで一度に見ることができ、また、食品例が多く概量が示され分かりやすくなっています。「思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫」として、「話し合ってみよう」「調べてみよう」「考えてみよう」などのワークが多数掲載されています。「学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫」では、各内容のまとめごとに、学習を生かした課題設定のページが設けられており、自分の生活を振り返り、考える場面が多く設定されています。また、各編の最後に学習の振り返り欄が設けられており、学びを見つめ返す工夫がされています。「実践的・体験的な活動の工夫」の2つ目に、学習指導要領におけるこの内容の具体例が10項目すべて載っており、実践的な学習をするための手がかりを示しているのが分かりやすいです。課題発見から丁寧に学習することで、生活に生かすという視点が身に付くと考えられます。理想と現実のギャップを考えることができるのもよいです。また、学習の振り返りでは、知識を確認できる、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度、という項目があり、何ができればよいのかが生徒にも明確に分かります。資料では、布を使用した製作例が豊富で、図やイラストで分かりやすく説明されています。表記・表現では、「子どもが口に入れてしまう危険があるものの大きさ」など、聞いただけではイメージしにくいものを、具体例を出して生徒が簡単にイメージできるような表現が大変良いです。

家庭科3を御覧ください。開隆堂出版株式会社です。QRコードがついており、動画の種類も豊富であり、短時間でイメージしやすい動画を見ることができます。他教科との関連性の表記がわかりやすいです。調理手順の中で、科学的な根拠が示されています。また、分かりにくい工程も写真で丁寧に説明しています。

「知識及び技能が習得されるようにするための工夫」は知識だけの振り返りだけでなく、「ふりかえり」「生活に活かそう」など記入式で学んだことを自分自身の実生活につなげて考えられるようになっていきます。「思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫」として、生徒の日常生活の中から問題を見出し、課題を設定することができるようにヒントを提示し、主体的にさまざまな解決方法を考える手立てがあり、考えやすくなっています。「学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫」では、各内容の最初のページに学習前後の興味・関心を記入する箇所があり、生徒の意欲を高める工夫がされています。「実践的・体験的な活動の工夫」では、「生活に活かそう」で学んだ知識を生かすことのできるパフォーマンス課題となっており、知識を生活に生かすための橋渡しをしています。資料では、QRコードがついており、動画の種類も豊富であり、短時間でイメージしやすい動画を見ることができます。表記・表現では、他教科との関連ページのマークが、右上の同じ場所に表記されていてわかりやすくなっています。小学校での学びが書かれているため、学びのつながりが意識しやすくなっています。調理の手順が横の流れの写真で示されていて見やすいです。調理方法の科学的根拠を具体的に、手順と同じ横流れで示してあり、わかりやすくなっています。

以上でございます。

副会長

それでは、御質問がありましたらお願いします。

委員	写真やイラスト、または動画が多い教科書もあると報告にありましたが、目で見ることで授業が進めやすい、子供たちがわかりやすいということがあるのでしょうか。
調査員代表	実体験が少なくなっている子供たちが年々増えていますので、言葉で聞くだけよりは、目で写真や動画を見た方が、すぐに理解できるということがあります。
委員	イラスト等で図示する際に、左利きへの配慮は各社どのくらいされているのでしょうか。
調査員代表	基本的に、写真等は右利きの方が多く掲載されています。小学校用教科書ですと、左利きの子供への配慮もありますが、中学校では、作業工程が重視されており、どの出版社も左利きへの配慮はなされていません。
委員	開隆堂のQRコードから見ることでできる資料の中では、はさみの使い方、印のつけ方、まつり縫い、スナップ付けで、右利き・左利きなどの細かな配慮、という文言があったのですがどうでしょうか。
調査員代表	動画になると、教科書よりは詳しく説明されていますが、授業の中での問題点として、その場ではすぐに見ることができないということがあります。家での振り返りや、家庭での実践の場面では、効果的であると考えます。
委員	左利きの子供は、左利き用のはさみ等を使っているのですか。
調査員代表	自分の持ち物として、使用しています。
副会長	よろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。
司会	それでは、「英語」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。
調査員代表	<p>それでは、令和2年度第五採択地区調査、英語について御説明いたします。教科書会社登録順に御説明します。</p> <p>英語1の資料を御覧ください。東京書籍について御説明します。まず、小学校の学びを生かすため、小学校で学んだ「表現」を使って「聞く」「話す」活動から授業に入れるような工夫がなされています。そして、目的・場面・状況に合う文法が使えるようになるよう、どう使うかを「Preview」で気付かせる導入ができるようになっています。また、「概要・大意をつかむ」「詳細をおさえる」「表現につなげる」の3段階の読み方で、文章の読み方を身に付けるとともに、自分の考えを深め、表現する力を育成できるような作りとなっています。「Let's Read」では英文を3回読むように設問が用意されています。</p> <p>英語2を御覧ください。開隆堂出版でございます。小学校とのスムーズな接続が図れるよう、小学校と同じ新出表現の導入プロセス、文字指導の配慮、小学校内容を定着させるくり返し学習が意識されております。また3年間の到達目標が明確で、指導計画が立てやすくなっております。基礎・基本の確実な定着を図る</p>

ために、習得・思考・表現の流れで学習し、「Our Project」で5領域の統合的な活動につなげるようになっていきます。そして、即興力の育成に向け、スモールステップを踏んだ「Try」「Interact」「Our Project」が用意されています。また、1年生から3年生の習熟度において、「Re Tell」という活動を3段階に分けて、無理なく行うことができるように工夫されています。

続いて、英語3を御覧ください。三省堂でございます。まず、ねらいを意識して学習に取り組めるよう、各ページの役割が明確になっております。また、学習プロセスが見える化し、学習の流れがわかりやすい構成になっています。具体的には「GET」「USE」のページを通じて、知識・技能を習得し、思考力・判断力・表現力を育成できるようなレッスンの構成となっております。5領域のバランスに配慮した言語活動を配置しています。

続いて、英語4を御覧ください。教育出版でございます。スムーズな小・中接続に向けて、小学校英語を活かす・広げる活動や、身近な生活に即したコミュニケーション活動、各学年の達成目標を振り返る「Can-Do自己チェックリスト」が設けられています。そして、「生きて使える英語力」の育成に向け、確実に学びを積み上げる構成であることに加え、即興で話す力が身に付く「Activities Plus」や、活動用のカードが用意されています。また、内容的には、持続可能な世界へ向け、グローバルな課題に身近な場所から取り組むことを促すような内容が盛り込まれています。

続いて、英語5を御覧ください。光村図書でございます。まず、本文の内容は3年間継続しているストーリーで、登場人物の成長と生徒自身の成長が重なり、共感できる内容となっております。ストーリーに沿って目標を達成できるような主教材に加え、領域別の英語力を高めるための帯教材・小教材が充実しています。「Let's read」のページでは、目的に合わせた読み方を促すために教材に合わせたTIPS for Readingが設定されています。

最後に、英語6を御覧ください。啓林館でございます。各単元で新出表現を含んだ本文を読んで理解を深め、自己表現をする活動を行った後、「Project」において5領域を統合的に活用する活動へつなげるといったスモールステップを踏みながら、生徒たちの「伝えたい」ということを無理なく発信につなげる構成となっております。また、「Read & Think」で長い英文を見開き2ページで載せており、高校につながる長い文の読解に慣れるよう工夫がされている特徴があります。

以上、研究結果の報告とさせていただきます。

副会長 何か御質問がありましたらお願いします。

委員 (質問なし)

副会長 よろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

司会 それでは、「技術」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 それでは、技術科分野の報告をいたします。
まず、東京書籍から報告いたします。インデックスにより頁が分かりやすく、

調べやすくなっています。その上で、最適化をキーワードとして扱い、社会面・環境面・経済面などの側面から、持続可能な社会としての課題解決例、応用例が掲載されており、工夫や創造する態度を養う構成となっています。2点目として「技術の見方・考え方」「最適化」等について、分かりやすく図式化され、巻末の索引と用語から資料を探しやすくなっています。また、表現等についても、マンガ等を用いて、非常にわかりやすく解説されています。

2つ目に教育図書です。工程ごとに詳細が分かりやすく説明されているのが特徴です。その上で、基礎技能や作業のポイントが併記されています。総合的に見て、「課題解決学習」が1章から3章のステップというかたちで構成されており、「社会と技術の関わり方」や「持続可能な社会」への繋がりを通して、自分の考えを深められるように構成されています。また、キーワードの活用により学習内容を検索しやすくなっており、表現や表記の文字の大きさ等も読みやすくなっています。

3つ目に開隆堂です。全体的に単元と結び付いた問いかけや解説があり、具体的な知識が身に付くように工夫されています。その上で、写真や図解が見やすく、興味関心をもたせるようレイアウトされています。問題点と課題が整理され、最適化について分かりやすく解説されています。また、最適化という表現ですが、開隆堂においては、「トレードオフ」という言葉を一貫して使っています。その上で、「基礎的な知識・技能」「問題解決」「振り返り」という基本的な学習の流れを通して、問題を解決する能力が深まるよう構成されています。

以上、調査の報告となります。

副会長 何か御質問がありましたらお願いします。

委員 いろいろな道具を使うと思うのですが、その作業について、授業の中で画像を見て学ぶということはできるのでしょうか。

調査員代表 画像で作業過程を示すということはありません。教科書によって、あるいは作品によって違います。教育図書では、インデックスを付けて作業工程を順を追って図式化しており、また、写真を載せているようなところもあります。

副会長 他にはよろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

司会 それでは、「道徳」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 それでは、よろしくお願いたします。特別の教科 道徳は7つの出版社の教科書を調査いたしました。順に報告をいたします。

始めに、発行者番号2、東京書籍です。1ページを御覧ください。こちらは、「生命の尊さ」「いじめ問題」に関して、複数教材をまとめたユニット構成にすることで、教材のつながりを意識して多面的・多角的に考えを深められるよう工夫されています。また、発達の段階に合わせて、系統的な学習ができるよう教材が配置されています。具体的には、内容欄の3つ目の観点「発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫」の記載にあるように、1年生は郷土の学習、2年生は国の学習、3年生は国際理解の学習を重点項目に設定

し、考える範囲が段階的に広がっていくよう配慮されています。

続きまして、発行者番号17、教育出版です。2ページを御覧ください。こちらは、教材の文章量や題材の配置が各学年の発達の段階に即しており、生徒の興味・関心を引きつけるものになっています。また、教材冒頭の導入と教材末尾の「学びの道しるべ」で、生徒が学習の流れとポイントを意識しながら主体的に道徳的諸価値について考えられるよう工夫されています。特に、内容欄の1つ目の観点、「学習指導要領の教科の目標に関わる工夫」の記載にあるように、教材の冒頭に導入を設け、学習のねらいを明確にすることで、深い学びを促す工夫がされています。

続きまして、発行者番号38、光村図書です。3ページを御覧ください。こちらは、授業の最後に「考えよう」に示されたためあてに戻って考えることで、授業のまとめとして活用できるよう工夫されています。また、全学年に1教材ずつ、役割演技への取組が提案され、ポイントが示されていることで、授業で活用する際の質を高める工夫がされています。さらに、内容欄の4つ目の観点、「『考え、議論する道徳』を通して道徳性を育成する工夫」の記載にあるように、教材末尾に「見方を変えて」が設けられていて、生徒が多面的・多角的な見方や考え方ができるように工夫されています。

続いて、発行者番号116、日本文教出版です。4ページを御覧ください。こちらは、「道徳ノート」が別冊になっており、心の成長や変容を振り返ることができるように配慮されています。また、生徒の心身の発達段階や特性、学校や地域の実態を考慮して、3年間で系統的・発展的な学習になるよう、テーマやユニットが設定されています。具体的には、内容欄の3つ目の観点、「発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫」の記載にあるように、中学校3年間の発達段階を考慮し、1年で「自己理解の深化」、2年で「社会参画の意識」、3年で「公共の精神」と各学年のテーマを設定して、系統的・発展的に学習できるように工夫されています。

続きまして、発行者番号224、学研教育みらいです。5ページを御覧ください。こちらは、道徳的諸価値を自分との関わりで理解する手立てや、複数の教材を関連付けて多面的・多角的に考え、日常生活に生かし、道徳性の育成につながるよう工夫されています。また、AB判のサイズを生かし、挿絵や写真、図等を効果的に配置して、学びが深まるように工夫されています。特に資料欄の記載にあるように、教材ごとに生徒の興味・関心を喚起する一言や、道徳的諸価値に正対するためのキーフレーズが示されて、考える意欲を引き出す工夫がされています。

続いて、発行者番号232、廣済堂あかつきです。6ページを御覧ください。こちらは、道徳ノートの併用を考えた構成により、生徒の主体的な学びを促し、道徳性の育成につながられるよう工夫されています。また、AB版の大きさを採用したゆとりのある紙面で補助資料が配置され、見通しをもって学べるよう、考えたり話し合ったりする手がかりが掲載されています。さらに、内容欄の4つ目の観点、「『考え、議論する道徳』を通して道徳性を育成する工夫」の記載にあるように、「道徳ノート」にグラフやアンケート結果、詩など、展開に応じて活用できる資料を掲載し、多様な学習に対応できるよう配慮されています。

最後に、発行者番号233、日本教科書です。7ページを御覧ください。こちらは、様々なジャンルの先人や著名人の生き方を扱った教材が掲載され、友達と

議論し多面的・多角的に考え、多様な生き方に出会う教材づくりが工夫されています。また、同一の登場人物についてのシリーズ教材が掲載され、発達の段階での連続性や現代的な課題が他領域とつながるような配慮がなされています。特に、内容欄の3つ目の観点、「発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫」の記載にあるように、価値の多様性を受け入れる寛容な心を育む項目は、ワーク方式を取り入れ、3年間通して思考と議論を積み重ねられるように工夫されています。

7つの発行者の教科書ともに、生徒の主体性を引き出し、多面的・多角的に考えながら、対話を通して、人間としての生き方についての考えを深められるような構成となっており、授業の質を高めることができるというのが、調査員から出てきた意見でございます。以上で、特別の教科 道徳の調査結果の報告を終わります。どうぞよろしくお願いいたします。

副会長 何か御質問がありましたらお願いします。

委員 別冊のノートについて、付いているものとそうでないものがありますが、あまり気にせずに、教科書本体の作りで選定した方が良いでしょう。それとも、別冊ノートの有無も判断材料とすべきでしょうか。

調査員代表 いわゆる道徳ノート等が付いているもの、付いていないものがございますが、どちらにもよさがございます。結論としまして一概にどちらがいいとは言えないので、それも含めてお考えいただければと思います。なお、地区内の中学校の実態を考えますと、ワークシートを活用しながら授業をしている学校が多くございます。道徳ノート等が付いている教科書は、そのワークシートが事前に付いているという点では、授業を構成しやすいというよさがございます。一方で、道徳ノート等が付いていない教科書ですと、教師自身の工夫の中で生徒の実態に合ったワークシートを作ることができるというよさがございます。また、道徳科の特質である、教科書以外の自作資料等を活用しようというときにはワークシートを作りやすいというよさもございます。よって、一概にどちらがいい、ということはいえません。

副会長 他に質問はございませんでしょうか。
よろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

司会 それでは、「音楽」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 よろしくお願いたします。
はじめに、音楽一般、調査資料1の1を御覧ください。発行者は教育出版社、書名は「音楽のおくりもの」です。表現と鑑賞がバランスよく配置され、「学びのユニット」で年間の学習内容を関連付けて示している、様々な音楽について比較して学習し、共通性と固有性を考え、音楽文化の理解を深める工夫がされている、と総括しました。「学びのユニット」はどの教科書も4から5ページに掲載されております。学びのねらいや学習する教材、学びの手掛かりとなるヒント、学習指導要領ではこれらを共通事項(1)アと呼んでいるのですが、音色・リズム

・速度・旋律・テクスチャ・強弱・形式・構成のどれを手掛かりにするかヒントが示されています。これによりそれぞれの教材で共通事項の何に注目して学習を進めたらよいかが一目でわかるように工夫されています。また、「比較する」ということがこの教科書のコンセプトになっているようです。例えば1の教科書では「日本とアジアの声による様々な表現」、2・3下では「さまざまな舞台芸術」にみられるように、様々な音楽について比較して学習し、共通性と固有性を考え、音楽文化の理解を深める工夫がされています。この「比較する」は、この部分に限らず教科書全体、例えば1の教科書の最初、学びのユニットの部分を見ていただくとわかるのですが、メイン教材「青空へのぼろう」は「アニー・ローリー」と比べる、「夏の思い出」は「赤とんぼ」と比べる、など歌唱、鑑賞のすべての教材で比較をしながら学習をしていくことで深い学びにつなげる工夫がなされています。

次に、音楽一般、調査資料1の2を御覧ください。発行者は教育芸術社、書名は「中学生の音楽」です。表現と鑑賞がバランスよく配置され、「学びの地図」で年間の学習内容が見通せるように示している、中学生が地元の祭や芸能に携わる場面を紹介し、郷土の音楽文化を継承していこうとする態度の育成のための工夫がされている、と総括しました。「学びの地図」はどの教科書も8から9ページに掲載されています。今回の学習指導要領で新たに取り入れられた「思考力・判断力・表現力等」「知識・技能」がどの教材でどのような学習内容で学んでいくか、その結果身に付く「学びに向かう力、人間性等」について生徒が一目でわかるように工夫されています。また、先ほどの教科書にも出ていた共通事項(1)アも、それぞれ簡単な説明と共に各教材で示しています。先ほどの教科書が教材ごとの見通しを持てるようにしていたのに対し、この教科書では1年間の見通しを持てるようにしているのが特徴です。また、「継承」ということがこの教科書の様々な場面でテーマになっているようです。例えば1の教科書では「日本の民謡」、2・3下では「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」にみられるように、中学生が地元の祭や芸能に携わる場面を紹介し、郷土の音楽文化を身近なものとしてとらえ、これらを継承していこうとする態度の育成のための工夫がされています。そして、音楽をさらに身近なものに感じる工夫として「生活や社会の中の音楽」で、例えば1の教科書ではスマホで音楽を楽しむ様子、CMに流れるサウンド・ロゴを紹介したりしています。さらに2・3下では、音楽に携わる様々な仕事を紹介したりSDGsの取組を紹介したりして将来にわたって音楽を愛好する心情を育てる工夫がなされています。

つづいて音楽科、器楽の説明に移ります。

音楽器楽、調査資料1の1を御覧ください。発行者は教育出版社、書名は「音楽のおくりもの 中学器楽」です。口唱歌を取り入れた学習により、深い学びにつなげる工夫がされている、各楽器の基礎の習得から多彩な組合せによるアンサンブル、技能に応じた応用まで系統的にバランスよく取り上げている、歌唱・創作・鑑賞の各学習活動との関連にも配慮され、学校の実態を踏まえて取り扱うことができるように工夫されている、と総括しました。「口唱歌(くちしょうが)」は正しくは「唱歌(しょうが)」ですが、漢字で書くと歌を意味する「唱歌(しょうか)」と勘違いされる可能性があるのでこのように記述しました。唱歌が頻繁に取り入れられるお箏だけでなく、篠笛、三味線、和太鼓、尺八などの唱歌も取り入れております。巻末の60ページからの「Let's Try!」では多彩な組合

せによるアンサンブルの楽譜が掲載され、学校の実態に合わせて取り組めるように、また、子供たちが学んだ曲を取り組めるように工夫されています。

最後に、音楽器楽、調査資料1の2を御覧ください。発行者は教育芸術社、書名は「中学生の器楽」です。ソプラノリコーダーの楽曲数が拡充され、深い学びにつなげる工夫がされている、各楽器の基礎の習得から多彩な組み合わせによるアンサンブル、技能に応じた応用まで系統的にバランスよく取り上げている、歌唱・創作・鑑賞の各学習活動との関連にも配慮され、学校の実態を踏まえて取り扱うことができるように工夫されている、と総括しました。中学ではアルトリコーダーを初めて習うのですが、中学1年生の実態を考えると、いきなりアルトリコーダーを吹け、といってもソプラノリコーダーとの指使い等の違いから戸惑う生徒が多いというのが現状です。また、発達の遅い生徒はアルトリコーダーのすべてのホールに指が届かない場合もあります。そこで、どちらでも吹ける楽曲を20ページから30ページまで9曲掲載し、慣れているソプラノリコーダーと比較しながら、アルトリコーダーをマスターできるように工夫されています。巻末の76ページからのアンサンブルでは多彩な組合せによるアンサンブル楽譜が掲載されているほか、80ページの「『笑点』のテーマ」のような子供たちが思わず取り組みたくなるような工夫もされています。

音楽科の調査結果報告は以上でございます。

副会長 何か御質問ございましたらお願いします。

委員 一般分野と器楽分野は、同じ発行者でそろえた方がよろしいのでしょうか。

調査員代表 発行者によって指導の形が異なるために、違う発行者の教科書を使用すると、先生方が戸惑ってしまうことがあると思います。また、発行者によってそれぞれ特徴があるうえに、掲載される楽曲を一般分野と器楽分野で関連させていることもあるので、同じ発行者の方がよいかと思います。

副会長 他にはよろしいでしょうか。それでは、ありがとうございました。

司会 それでは、「美術」の調査員代表に、調査結果の報告をお願いします。

調査員代表 では、よろしくお願いいたします。

資料1枚目を御覧ください。開隆堂出版株式会社です。題材や参考作品の選択、扱い方が適切で、作品と時代との関連性をたどりながら美術への造詣を深める工夫がされています。また、アイコンを使ったり、色彩の選択に配慮したりと文字数を抑えながら、直感的に学びに導く工夫がされています。具体的には、絵画、彫刻、デザイン、工芸など題材が各分野バランスよく取り上げられています。各時代や系統を代表する作品が取り上げられており、内容もよく整理されております。したがって、学びが進むごとに題材同士の関連性をたどりながら、より深い学びを得ることができます。一方で、新学習指導要領の評価に対応した目標や「学習のポイント」「美術の用語」「作者の言葉」といった学習を支えるヒントが、各題材にアイコンとともに示され、それらを活用することで、学習のきっかけをつかめない子供も含めて主体的に学びに導く工夫があります。また、書体の選択、

フリガナ、図番号の記入に加え、色弱の子供でも識別しやすい配色を取り入れるなどユニバーサルデザインに十分配慮した編集がなされています。技法を中心とした学習の資料は、内容が豊富で大変分かりやすくまとめられています。

資料2枚目を御覧ください。光村図書出版株式会社です。各題材の活動内容が分かりやすくタイトルで示され、発想や構想の仕方や作品の見方、話し合いの進め方など生徒の活動のプロセスを具体的に提案し、美術を身近に感じ、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組めるような工夫があります。具体的には、題材のタイトルが何を学ぶのか、どのような活動をするのか分かるように示されており、説明も具体的です。表現題材全てに鑑賞資料が添えてあり、発想のきっかけをつかませようとする工夫が見られます。また、「みんなの工夫」として子供が実際に活動を行ったプロセスを紹介しており、発想や構想の過程、見方、考え方の過程など具体的な展開の様子を写真とともに紹介しています。参考作品についても、身近な素材を自由な発想で組み合わせるなど、制作過程をイメージしやすい作品が取り上げられており、親しみやすさ、わかりやすさ、自分にもできるという思いを抱かせ、活動しながら知識や技能を習得し、主体的に学ばせる資料がそろっています。また、他教科とのつながりも示されており、道徳を中心に様々な教科との関連性や学ぶことの意味を示し、美術に対する興味関心を様々な視点から高めようとする工夫が見られます。

資料3枚目を御覧ください。日本文教出版株式会社です。美術の新しい価値を積極的に取り入れながら、活動のイメージを具体的に提案し、様々な学びを通して美術本来の価値に気付かせようとする工夫があります。また、発達段階に応じて学びを深められるよう、題材のつながりにも配慮しています。具体的には、発想力を刺激するバラエティーに富んだ参考作品から、「美術とは何か」「表現とは何か」など試行錯誤しながら美術的価値を広げ、美術の本質に気付かせようとする意図が感じられました。一方で構想を練るための手立てを示すなど、具体的な活動に導く資料があり、子供が活動している様子や、その表情を紹介し、具体的な活動内容やその活動を通して得られる楽しさや充実感などがイメージできるように配慮されています。全ての題材に新学習指導要領の評価の観点と対応した「学びの目標」が示されており、知識、技能については「造形的な視点」として、身に付けるべき内容を明らかにするための問いかけも示されています。また、同じような題材を各学年で段階的、発展的に取り上げることにより、発想や構想の深化、技法の段階的習得など、3年間を通して学びの深まりを実感できるよう考えられています。

以上でございます。

副会長 何か御質問がございましたらお願いします。

委員 日本文教出版の報告書の中に、平面デザインが増えるとよいとあるのですが、平面と立体のバランスは、どれくらいがよいのでしょうか。

調査員代表 平面の方がどうしても多くなりがちですので、日本文教出版は意識して立体に力を入れているのだと思います。先ほどの報告でも述べましたが、題材のバランスという点では開隆堂は良い、との意見が調査員会ではありました。

副会長 他に御質問はよろしいでしょうか。それでは、ありがとうございます。
以上で、調査員の調査研究結果の報告を終わります。ありがとうございます。
協議及び採択につきましては、非公開といたしますので、傍聴の方には退席を
お願いしたいと思います。
ここで休憩を取ります。この後の協議は午後1時5分から再開したいと思います。
よろしくお願いします。

〈 昼食・休憩 〉

副会長 協議に入る前に、進め方についてお諮りいたします。第五採択地区協議会規約
第十一条に従いまして、協議会の会議において協議し、委員全員の一致によって
決定となります。なお、協議が調わない種目があるときは、委員は、それぞれ選
定すべきと考える教科用図書に投票を行い、過半数の投票を得た教科用図書を選
定いたします。その場合において、過半数の投票を得た教科用図書がないときは、
最多数の投票を得た2種類の教科用図書について投票を行い、多数を得た教科用
図書を選定します。この場合において、投票を行うべき2種類の教科用図書及び
選定する教科用図書を定めるに当たり、得票数が同じときは、協議の経過を勘案
し、副会長がこれを決めます。

なお、本日欠席の委員からは、委任状をお預かりしております。委任を認めたい
と思いますが、みなさまよろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 ありがとうございます。
それでは、投票用紙の配付をお願いします。

(投票用紙配付)

副会長 それでは、国語につきまして、御意見を述べていただきたいと思います。

委員 光村図書が見やすく、よかったです。どこも見やすくできていると思ったので
すが、内容の点でも光村図書が良かったです。現行の教科書でもあるし、学校も
使いやすいと思います。

委員 読み書きの構成が良い点、学習手順が示されている点などで、光村図書がよろ
しいかと思います。

委員 和光市では、教育出版がいいという話が出ています。「学びナビ」と「学びの
チャレンジ」が充実しているという意見や、古典の資料が多いという意見が先生
たちからありました。

委員 今まで光村でしたが、教育出版は面白い教材が多く出てきている、その教材か
ら先生たちは刺激を受けて、やってみたいという気持ちになる、という話をし
ていました。

資料が豊富であるということ、学力を向上させるという作りとなっていることなどから、教育出版がいいのではないかという話が出ていました。

委員 先ほどの話は、和光市の中学校の先生方の中で、教育出版を推している方が多いということでしょうか。

委員 先生方のそれぞれの意見がある中で、面白い教材が入っているという意見があったということです。

委員 朝霞の先生方の中にも、教育出版の教材は面白いという意見の方はいらっしゃいますが、光村図書にも、新しい著者を入れたりしているという話もありますし、自分たちで読んでいても、変わっているところはあるという感じは受けます。確かに、昔から見るような教材もありますが。教育出版は、今までになかったような教材が、そんなに多いのでしょうか。

委員 教材として面白いものが多いという印象はあります。

委員 新しい取組といたしますと、先ほどの説明では、例えば三省堂ではワールドカフェ方式の学習を取り入れているなど、各社がそれぞれに工夫をしているようです。そのような中で、光村図書が良いと思うのは、学習の見通しが分かりやすいことです。先生方からも指導と評価を一体化させて生徒に提示できるということや、生徒も何を学ぶのか、どこを目指すのかがとてもつかみやすい教科書である、という意見をもらいます。また、資料にありますように、発達段階に応じた内容を一貫して指導できるという点もあり、非常にバランスの良い教科書だと思えます。読み物も非常に読みやすいと思えます。内容に関しては、好みも出てきてしまうと思うのですが、皆さんで総合的に考えていけたらいいと思えます。

委員 内容的には、どの発行者の教科書も面白いと思えます。東京書籍も三省堂も読むと面白いです。そのような中で、あとは議論してもなかなか難しいと思うのですがいかがでしょうか。

委員 光村図書は新しいことをしようとしたところがうまくいっておらず、もう少し伝統的な部分を残した方が、光村図書らしさがあってよかったのではないかと思います。斬新な内容のところを選ぶという方向へ舵を切るのであれば、光村図書ではないところが良いと思えます。国語の教科書の雰囲気というものがあると思うのですが、教育出版では、セクション分けなども例えば理系のように、従来の見慣れた部分とは違う様子を感じます。国語といえばこのような感じというものを守っていくのか、もう少し違うものを選ぶのかということかと思えます。

委員 国語ですから、伝統的なものを学んでほしいという思いはあります。英語などで新しいものはいろいろ入ってきますが、昔からのいいものを守っていくことも教育としては大事ではないかと感じます。

- 委員 教育出版が良いという現場の声があるとのことでしたが、光村図書に対する、良くない、使いづらいという声も出ているのでしょうか。
- 委員 代り映えしないというお話はありました。主な文学作品や古典などにおいても変更がなかった、ということでした。
- 委員 代り映えしないという意見が出たとのことでしたが、代り映えしないということが、だから変えなければいけないとか、今までよくなかったから変える必要があるとかに結びついているかどうかが問題だと思うのですが、いかがでしょうか。
- 委員 その通りだと思います。今、変える時であるのか、このままで良いのか、考える必要があると思います。
- 委員 代り映えしないということでは、先生方にとってはそうかもしれませんが、子供たちにとってはそのようなことはなく、たとえ代り映えしなくとも内容としてよいものを選べばいいのではないかと思います。
- 委員 生徒にとって、去年まで光村図書だったのが今年から教育出版に変わるということに戸惑いを感じることもあるでしょうし、先生方にとっても、面白いという先生もいれば、扱いづらいと思う先生もいると思います。それを超えて、教育出版がいいということであればそれでもいいと思うのですが、そうでなければ、これまでずっと良いものだとして採択されてきた光村図書ですから、内容的にも問題ないですし、教材も読みやすいですし、変えるのは冒険かなという感じがしてしまいます。
- 委員 光村図書より、教育出版の方が行数を数えやすいという意見がありましたし、光村図書の教科書では資料集が必要になるけれど、教育出版だと別に資料集が無くても教科書だけで足りるという意見も聞いています。
- 委員 字の大きさも、若干ですが教育出版の方が大きいようです。また、読書コラムの部分も光村図書は小さく感じます。全体的に見たときに、何を勉強するのかなというのが教育出版の方が分かりやすく感じます。光村図書は折り込みのページがありますが、折り込みのページは破損しやすいのではないのでしょうか。
- 委員 見やすさに関しては、好みの部分が大きいのではないのでしょうか。教材の中身の問題も、専門的な知識を持っている人でないと、教材としての良し悪しを付けることは難しいのではないのでしょうか。これ以上話をしても、好みと主観の話になってしまうのではないかと思います。
- 副会長 様々な御意見をいただきましたが、全員一致で決めることは難しいようですので、国語の採択につきましては、投票を行いたいと思いますがよろしいでしょうか。

委員 教科書展示会のアンケートでは、それぞれの種目、それぞれの発行者に対して様々な意見が出ています。中には、ある発行者の教科書はとて素晴らしい、という意見があったり、あるいは採用してほしくない、という意見があったりと、いろいろな意見があります。ある意見が多いからそれにしようというのは難しいと思いますし、展示会にいらしてない方もいらっしゃるの、これをもってすべての意見であるとはいえないということを前提として、教科書展示会のアンケートの内容についてお話しします。国語に関しては、朝霞市の中学校の先生からの意見として、いつも光村図書なので変えてはどうか、という意見がある反面、同じく朝霞市の中学校の先生から、光村図書は内容も作品も厳選されており、読みやすかったです、という意見もありました。それから、新座市の中学校の先生からは、現在使用している光村図書ですが、新しい内容も含めておもしろかったです、という意見がありましたし、また、和光市の保護者の方からも、光村図書の最初にある「思考の地図」が役立ちそうだと思います、という意見や、同じく和光市の保護者の方から小学校も中学校も光村図書の読み物がいいですね、グッときました、という意見がありました。比較的国語については、光村図書を支持する声が多いかなという気がします。

選定を行う際に考慮すべき市民の声として、指摘させていただきます。

委員 この後、採択に係る投票になるかと思うのですが、その前に休憩の時間を取っていただいてもよろしいでしょうか。

副会長 それでは、暫時休憩といたします。

〈 休憩 〉

副会長 それでは、協議を再開いたします。
御意見がありましたら、お願いしたいと思います。

委員 いろいろ意見があると思うのですが、国語に関しますと、他市の状況としてかなりの率で光村を採択している地区が多く、それだけ信頼されている教科書なのではないかと思います。また、新型コロナウイルスの関係もあって、学校がいつもと違う状況である中であっては、変えない方がいいのかなと思います。

委員 2社の教科書を読み比べたのですが、古文の教材では、光村図書は上段に古文が載っており、下段に現代語訳が載っています。それに対し、教育出版は、古文の横に、青文字で小さい字で現代語訳が載っています。私自身が自分で勉強する時には、古文の横に現代文が載っているのは勉強しづらいかなと思いました。

委員 確かに光村の採択率は、埼玉県の採択率は高いですが、茨城ではあまり採択されていないなど、自治体によって好みが分かれている気はします。東京では光村図書と教育出版が拮抗している感じです。高校に行くときに、受検の時に、近隣の東京などで同じような教科書を使った方が、学力が担保されるのではと思って、調べてみました。そういう意味では、光村図書もいいのかなと思う一方、教育出版もいいのかな、とも思います。

- 副会長 様々な御意見が出されましたが、国語については投票で選定を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、投票をお願いします。
- (投票)
- 副会長 それでは、投票の結果を発表いたします。
教育出版5票、光村図書5票で、同票でございます。
- 委員 別の種目の採択を進め、最後にもう一度国語について検討するというのは、いかがでしょうか。
- 委員 どなたかが、迷っていて、もう一度考え直したいというのであればそれもいいのですが、そうでなければ結果は変わらないのではないのでしょうか。
- 委員 少し、クールダウンしてから、もう一度議論してもいいのかなと思います。
- 委員 同数の場合は、規約上は副会長が決めることになると思います。
- 副会長 国語の選定について、判断を協議の最後にもっていてもよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 ありがとうございます。それでは、国語の選定については、協議の最後に行います。
- 副会長 続いて、書写です。書写も国語の選定とともに、協議の最後にもっていきたいと思います。
- 副会長 それでは次に、社会について御意見をいただきたいと思います。地理、歴史、公民とありますが、まずは地理について御意見をいただきたいと思います。
- 委員 地理については、東京書籍が良いと思います。小学校からのつながりがあり、基礎・基本のまとめ、まとめの活動のページで学習の振り返りができる、そして、学びの工夫が豊富である、資料が充実していると思いました。また、学習の課題が分かりやすく示してあります。巻末の統計や資料が見やすくまとめてあると感じました。
- 委員 東京書籍は小学校とのつながり、継続性があり良いと思います。話し合いなが

ら自分の意見を出してまとめていく、学びができるという点で優れていると思います。チェック・アンド・トライというところで学習のまとめができるので、授業の流れが作りやすいのではないかと思います。

委員 義務教育の範囲での学びということに関しますと、東京書籍が一番バランスは良いと思います。帝国書院は、元々が地図の会社であり、とても高度なのですが、行き過ぎているような感じがあります。

委員 私は、東京書籍は領土問題の内容について、物足りなく感じました。東京書籍と、帝国書院は「不法占拠」だとか、「固有の領土」などという表記はなかったように思います。教育出版と日本文教出版にはしっかりと記載されています。ただ、このようなことだけで教科書を選ぶわけではないとも思うので、自分も東京書籍で異論はありません。

副会長 他に御意見ございますか。それでは、東京書籍ということによろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 それでは、地理につきましては全員一致により東京書籍といたします。次に、歴史分野について御意見をお願いしたいと思います。

委員 個人的には山川出版に興味があって、この教科書では深く学べていいなと思っていました。しかし、先ほどの調査員さんの報告の際に質問させていただいたのですが、やはり、苦手な子にとっては難しいということでした。全体のバランスを考えますと、東京書籍の教科書は学習の課題が分かりやすく示してあり、もちろん小学校の振り返りもありますし、写真が多くて、苦手な子でも興味を持って授業に臨めると思います。特に社会は、苦手な子は、そのままついていけなくなるということがあると思いますので、生徒のことを考えると東京書籍が良いと思います。

委員 そうですね。山川出版は上級者向けという感じがしますね。東京書籍は小学校からのつながりもあってよいと思います。

委員 山川出版は、高校になりますと、いわゆる日本史B、世界史Bといった受験科目として深く学ぶときに好まれる、資料集とでもいうような教科書ではないかと思います。そういう気概を持って作ったというのは感じます。しかし、中学校で先生が教えるにあたっては、時間の制約もあり、せつかくの詳しい教科書でも、すべてを教えきる前に終わってしまうということであれば、消化不良感を起こさせないほうがよいのかなと思います。

副会長 それでは、御意見としては東京書籍ということかと思うのですが、よろしいでしょうか。

- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、歴史分野は全員一致により東京書籍といたします。
続いて、公民的分野ということで、御意見をいただきたいと思います。
- 委員 東京書籍は、写真の資料が豊富である点、課題がわかりやすく示してある点もありますし、地理と歴史が東京書籍となりまして、教科書が同じスタイルになっていた方が生徒も学びやすいというメリットがあると思います。
- 委員 資料の見方なども同じ発行者の方が子供たちは分かりやすいということもありますし、公民は3年生になって学ぶことになると思うのですが、3年生になって発行者が変わるのも戸惑うと思います。
- 副会長 では、社会公民に関しては、東京書籍ということでよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、公民につきましては全員一致により東京書籍といたします。
それでは、地図につきましては、御意見をいただきたいと思います。
- 委員 地図に関しては、二つの地図帳を見比べてみたのですが、小学校で使われている帝国書院は、色合いがよく、文字が見やすいということもありますし、今回サイズが今までより大きくなったことで、より見やすくなったと思います。資料・統計資料が充実していて、興味のある子供はより深く学ぶことができると思いました。また、索引や色分け記号がとても分かりやすいです。
- 委員 帝国書院は地図の会社なので、地図といえば帝国書院かなと思います。地図自体を見ていると、とても正確で、等高線なども見やすいのも、地図会社ならではのメリットだと思います。デフォルメするのではなく、地図は正確なのが良いと思います。
- 委員 帝国書院は山脈の色合いなどが非常に見やすく、どの教科書にも合うと思います。
- 副会長 他に御意見ありませんでしょうか。帝国書院ということでよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 では、地図は全員一致により帝国書院といたします。
次に、数学につきましては、御意見をいただきたいと思います。
- 委員 東京書籍は、調査員代表からの報告でも、「0章」があり、小学校からの連続が分かりやすいという点、また、3年生のところになりますが、平方根、解の公式、因数分解の流れがスムーズに構成されているという点などで良いと思います。

- 委員 他学年とのつながりも、振り返りができるという点で良いと思います。
- 委員 レベルの問題で東京書籍が良いと思いました。例えば、啓林館や数研出版は読み物として面白いところはあります。しかし、好きな子供にはとてもいいのだろうと思う反面、苦手な子供にはついていけないのではないかと感じてしまい、そういう面では、東京書籍が良いかなと思います。
- 副会長 東京書籍が良いという意見が多いようですが、数学は東京書籍ということによってよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、数学は全員一致により東京書籍に決定いたします。次に、理科につきまして、御意見をいただきたいと思います。
- 委員 東京書籍は、文字や写真が大きくて見やすいということと、学びを生かしてという内容がたくさん含まれているというところがあります。それから、具体的な対話例を示して、多面的な学びにつながるように工夫されています。非常に学習の流れが作りやすいのではないかと考えます。
- 委員 実験について、東京書籍はノートに書いて他の人と比べる、対話を促している部分があります。また、学習が終わった後に、自分の変容がわかるようになっていくところで、深い学びができるのかなと思います。
- 副会長 今のところ、東京書籍が良いという流れになっていますが、よろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、理科については、全員一致で東京書籍といたします。続いて、音楽につきまして、御意見をいただきたいと思います。音楽につきましては、一般と器楽合奏がありますが。
- 委員 先ほどの調査員代表の話では、同じ発行者の方が良いというお話でしたね。
- 委員 教育出版はどちらかというと、指導する先生方が中心の教科書ということですし、教育芸術社はどちらかというと生徒中心の内容となっていて、その方が生徒には分かりやすいのではということでした。また、見開きになっていて、見やすいです。
- 委員 教育芸術社の方はQRコードが付いているのを確認しますと、演奏が聴けたり、演奏会についても詳しく分かたりするので、音楽に興味がある生徒は授業から離れて深く学ぶことができるというメリットがあると思います。

- 副会長 教育芸術社が良いということで意見をいただいておりますが、よろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、音楽につきましては、全員一致で一般、器楽合奏共に教育芸術社といたします。
ここで、休憩を取りたいと思います。よろしく願いいたします。
- 〈 休憩 〉
- 副会長 それでは、時間になりましたので、再開させていただきます。
美術につきまして、御意見をいただきたいと思います。
- 委員 美術につきましては、開隆堂が題材ごとの各ページにQRコードが掲載されていて、道具の使い方や制作過程等の動画を見ることができます。それから、ユニバーサルデザインでもあります。美術用語の説明もしっかりできています。現行が開隆堂であり、今回も開隆堂が良いかと思えます。
- 副会長 他に御意見が無ければ、開隆堂ということでよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、美術につきましては、全員一致で開隆堂といたします。
続きまして、保健体育につきまして、御意見をいただきたいと思えます。
- 委員 大修館は、イラストや図表が豊富で視覚的に理解しやすく、とても深く学べる教科書だと思いました。例えば実習のページの心肺蘇生法などについても、止血法、包帯法などとても分かりやすい表示がしてありました。また、その実習後の学習のまとめとしてグループで話し合うようになっております。巻末も、体の作りと働きのところでは、それぞれの臓器や筋肉について詳しく説明してあります。それぞれの図について詳しい説明があるので、他の教科書と比べると、深く学べるのかなという印象がありました。また、「ゆるスポーツ」というものが各社出ていたと思いますが、他は簡単な紹介だけだったのですが、しっかりと内容も書かれていて、いろいろな面で、幅広く深い知識を習得できると思えました。
- 委員 県内では、採択の状況は割れているようですね。
- 委員 学研はシンプルで見やすいと思います。見比べたときに、性的マイノリティ、LGBTについて載っているのは、学研教育みらいでした。
- 委員 体育分野は大修館がとても専門的だと思います。しかし、全体的に見ると、体育分野はそれほど詳しくなくても良いのかなと思うので、学研教育みらいの方が

見やすいと思います。また、LGBTについての記述があるのも、学研教育みらいは良いと思います。大修館は体育分野について詳しく書いてあり、図などは専門的に書かれていますが、それを理解できない子供には難しいと思います。興味があつて勉強する子にはいいと思うのですが。

委員 保健の時間というのは必ずしも多くはなくて、十分に時間を取って教科書の内容を細かく勉強するのは難しいと思います。しかし、見たときに、図にプラスアルファの資料があるのは、知識として得られるという点、様々なことを吸収できるという点で、授業で習わなくても、教科書に載っているということがプラスになるのではないかと思います。LGBTが載っていないのは残念なところではあるのですが、総合的に見るといろいろな知識を得られるという点では、大修館が良いと思います。

委員 学研はシンプルで、子供のとっつきやすさとしては良いのかな、と思います。LGBTについて、ひとことでもあるのはよいのではないのでしょうか。

副会長 御意見の中で、大修館と学研教育みらいの2社が挙がっております。大修館は専門的なところがあり、子供たちが深く学ぶことができるという御意見です。学研教育みらいは、分かりやすく、また、LGBTについての記述があつてよいとのことです。全員一致とはならないという状況ですので、投票ということによろしいのでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 では、これまでの御意見を踏まえて、投票をお願いします。

(投票)

副会長 それでは、保健体育の投票の結果を発表します。大修館2票、学研8票です。投票の結果、保健体育は学研教育みらいと決定いたします。続きまして、技術について御意見をいただきたいと思ひます。

委員 東京書籍にはパラパラ漫画が付いているのですが、それは良くないという意見がありました。

委員 美術ならパラパラ漫画にも意味がありそうですが、技術ではあまり関係なさそうですね。

委員 現行は開隆堂ですが、他の発行者に変えた方がいいという積極的な意見がないのであれば、開隆堂で問題ないと思ひます。

委員 開隆堂の方が見やすく、丁寧な感じがします。

- 委員 教育図書では、「技術ハンドブック」に道具の使い方が詳しく書いてあっておもしろいなどはと思いますが、現行から変えるほどのことではないとも思います。
- 副会長 開隆堂出版が良いという意見が多くを占めているようですが、他に御意見が無ければ、開隆堂ということによろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、技術は全員一致で開隆堂出版ということで決定いたします。続いて、家庭科について御意見お願いいたします。
- 委員 開隆堂がいいと思います。調理の手順が横一列に表示されていて、他社に比べると非常にわかりやすいですし、アレルギー表示が入っているのも良いです。後ろの方のページに中学生の消費者被害について書いてある見開きページがありまして、有料サイトなどの身近な例が載っていて、現代的な問題を学ぶという点では良いと思いました。また、消費者教育のページにはロールプレイが示されていて、深く考える力が付くと思います。「生活に生かそう」というページでは、新座第六中学校の女子用の制服が掲載されています。先ほどLGBTの話も出ましたが、中学生が考えるいい機会になるのではないかと思います。また、調査員の報告の際にも質問させていただいたのですが、QRコードではさみの使い方や、印のつけ方、まつり縫いやスナップ付けでは、右利きや左利きの説明も出ているようです。
- 委員 アレルギーについては、命にかかわるようなものなので、家庭科の中で学ぶことは意味があると思います。
- 副会長 開隆堂出版という御意見しか出ておりませんが、開隆堂でよろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、家庭科は全員一致により、開隆堂出版に決定したいと思います。次に、英語につきまして御意見いただきたいと思います。
- 委員 これまで開隆堂を採用していましたが、小学校からの連続性と、教科書自体の子供たちへのフレンドリーさということから、東京書籍はどうかな、と思っています。教材内容は会話や話す・聞くにシフトしつつも、文法も体系的に考えているのではないかと思います。2年生の不規則動詞や、比較級、最上級等の付録のところを見たのですが、開隆堂はアルファベット順に並んでいるのに対して、東京書籍はABA型とか、AAA型とかパターンに分けて、このタイプはここですよ、と覚えやすいように書いてあるのは魅力的に感じました。
- 委員 これからの流れとしては、小・中・高とつながった学びが必要ですね。特に、英語は言葉なので、つながりが必要で、そういう意味で東京書籍がいいのではな

いかと私も思います。

委員 小学校からの連続性も大事だと思いますし、埼玉県の調査資料の外国語を見ますと、東京書籍の方が開隆堂よりも新出総単語数が200ぐらい多くなっています。しかし、内容を見ると、「主に聞くこと」について開隆堂と東京書籍を比べると、2年生では東京書籍が15ですが、開隆堂は46です。3年生は東京書籍が17ですが、開隆堂は40とヒアリングに関しては開隆堂の方が教材数が多くなっています。あと、読みに関しては逆に、2年生では東京書籍は53で、開隆堂は17、3年生では東京書籍は37に対して、開隆堂は15となっています。重きを置いているところがだいぶ違うので、そこも検討した方がいいと思います。話すことについても、開隆堂の方が東京書籍に比べると多くなっています。

委員 東京書籍の良い点は先ほどお話ししていただいて、文法が分かりやすい点などはとてもいいかなと思うのですが、例えば開隆堂ですと、単元の内容が絵などから分かるようになっており、苦手な子供でも分かりやすいです。また、会話を重視している点、長文などがある点など、苦手な子供にも意欲を持たせ、また、得意な子供も飽きない教科書なのかなと思っています。

委員 啓林館は、見て読みやすかったと思います。先ほどパターン化されて分かりやすかったという意見もありましたが、自分は英語が苦手なので、資料を見ていると啓林館は見やすくて分かりやすかったと思いました。

委員 英語が苦手な子供を想定した場合、小学生が東京書籍で学ぶことを考えると、中学生も同じ東京書籍で学ぶ方がとっつきやすさという点で数段上かなと思います。英語は中学に入って極端に成績が分かれてしまう教科なので、とっかかりのところは入りやすくさせてあげた方がいいと思いました。

副会長 現在、三社が候補として挙がっておりますが、ほかに御意見なければ英語も投票で決めたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 それでは、投票を行います。

(投票)

副会長 投票の結果を発表します。東京書籍5票、開隆堂5票です。
英語の選定についても、最後にまわすということによろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 それでは、最後になりますが、道徳について御意見をお願いいたします。

委員 日本文教出版と廣済堂あかつきについては、道徳ノートが付いています。先生

方がワークシート等を作らなくてもよいということになりますが、自分の裁量で授業を進めたい先生もいるので、そのあたりを踏まえて、あった方がいいのか、ない方がいいのか考える必要がありますね。

委員 教材等の内容は、廣済堂あかつきが面白くて読みやすかったのですが、道徳ノートが付いていて、去年も少し話が出たのですが、量が多いということもありますので、前回採択した学研教育みらいがいろいろな面からも問題なく良いかと思えます。写真や絵も多いですし、見やすく、読みやすいと思えます。

委員 学研教育みらいは、昨年選んだばかりですし、変えなくても良いかと思えます。

委員 教科書展示会のアンケートにおいて、ここは使ってくれるなという意見は多いのですが、数少ない「ここはよい」という意見は学研教育みらいが挙がっています。荻野吟子の話が載っている、埼玉県郷土教材が充実している等の意見がありました。他の意見は例えば、内容が偏っているからやめた方がいいというような、特定の発行者について採択しないでほしいという意見が多い中、前向きな意見が挙がっているのは学研教育みらいでした。

副会長 学研教育みらいが良いという意見が出ております。他になければ学研教育みらいとしたいと思えますが、よろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 道徳につきましては全員一致で学研教育みらいということで決めます。それでは、残りました国語と英語の選定を行います。まず、国語について御意見がありましたらお願いします。

委員 今回の採択でどうなるかはわからないのですが、現行の教科書は、埼玉県の南部地区のすべてが光村図書を採用しています。教科書が教育出版に変わったときにどうなるのかを考えた場合に危惧されることに、中学校の3年生で南部校長会テストがあります。年に3回行っているそうなのですが、この南部校長会テストは進路指導につながるものだそうです。教科書が変わると学ぶ順番が変わると思うのですが、もし、この地区が変わって他の地区が変わらなかったときに、生徒が不安に思うかもしれません。校長会テストが子供の将来にも関わる、ということ考えると、南部地区でこの地区だけが他の発行者に変わるのはどうなんでしょうか。他の地区が変わらないというのは推測で、ふたを開けてみないとわからないことなのですけれど、考えていただけたらと思います。教育出版にした方が本当に良いというのなら、それでもいいのですが、それほどのことでなければ冒険しない方がいいのかなと個人的には思えます。

委員 冒険というか、現場の先生の意見としてこれまでと同じ光村図書を使うより、新しいものが入っていた方が授業として面白くなるのではないかという意見があったのです。

- 委員 何かを変えるというときには、何らかのデメリットがつきものなのかもしれません。しかし、今は臨時休校の影響で授業が遅れているということもありますし、2年生から3年生に変わるときに教科書が変わることや、進路などを考えたときの不安などについても考えていただければと思います。
- 委員 和光の先生方は総意で、あるいは調査に関わった先生のほぼほぼが、光村図書よりも教育出版が良いという意見だったのでしょうか。
- 委員 話を聞いた先生方の意見の中で多かったということです。新しいものを取り入れるというリスクはあると思うのですが、次にステップアップしていくためには何かをやらなければ始まらないと思うのですね。そういう意味で、新しいものを取り入れるということも必要であると考えています。
- 委員 何かを変える時には、必ずリスクがあると思います。新しいことを行うためには、リスクに踏み込んで何かを試してみないといけないというのはその通りだと思います。しかし、新型コロナウイルスの影響で授業時間が少なくなっている中で、来年がどうなっているかは分かりませんが、教科書を変えたときの先生方の対応などを考えると、とは思います。リスクをとるにせよ、時期というものがある、という考え方もあると思います。もちろん、光村図書の教科書がダントツにいいわけではありませんから、教育出版という選択肢も出てくると思うのですが、先生方の中にもいろいろな意見があると思うのですが、いまそこで、グッと踏み出していくべき時なのかというのが、意見が割れている理由なのではないかと思うのですが。
- 委員 先ほど話があった南部校長会テストですが、その結果は外には出ていかずに担任の先生の指導だけで終わると思うのですね。南部校長会テストで点が取れなかった場合、先生方は定期テストの結果も知っているので、例えば、習ったことはできるけど、習っていないことはできないという判断ができると思います。だから、南部校長会テストのことは選定の際には考えなくてもいいのではないのでしょうか。あと、国語は同じ問題は二度と出ないと思っているので、ちょっと違う問題が出てもいいのかなと思うので、教育出版もありではないのかなと思いました。
- 委員 それでも、校長会テストが年に3回あって、順位が関係して、進路指導に関わってくるということになると、やはり不安になってしまうのではないかと思います。
- 委員 南部校長会テストの結果を目安に先生と志望校の相談をするので、南部校長会テストの結果が悪いと、自分の希望と先生の判断に食い違いが出てくるというのはあると思います。生徒によっては、学校の成績は良くても、授業でやっていない問題を解けない子供はたくさんいます。学校でやったことが出るというのは、その子供たちにとっては、大事なことかと思います。
- 委員 今の話でいうと、埼玉県全県が光村図書でなければだめということですよ。

実際の公立高等学校の入学試験は同じ問題ですから。

委員 本番前の進路指導でつまづくということです。

委員 南部校長会テストの問題は、教科書の内容から出題されるのですか。

委員 3回のタイミングでそれぞれ試験範囲を決めた中で、関係者が既習範囲内で問題を作成し、実施します。教科書で学習した本文が問題文として出るわけではありません。文法等の既習事項が配慮されて出題されます。ただ、教科書による学習の順番の違いによって不安になる可能性はあると思います。

委員 南部校長会テストでの国語の点数については、教科書が変わることによる影響はそれほどないのではないのでしょうか。

委員 古文をいつやるのか、漢字をいつやるのか、というぐらいの感じですかね。違う教科書を使っているのであれば、問題を作る側も配慮をするのかなと思います。

委員 今回の問題は、良し悪しではなくて、視点を変えるという点を取るか、学びの継続性や周囲との調和性を取るか、ということなのではないのでしょうか。

副会長 それでは、よろしいでしょうか。

皆さんの御意見すべてごもっともだと思います。最終的に規約に則って、副会長が決めるということによろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 新型コロナウイルスの関係で学校が非常な時期ではありますが、新しいことに取り組んでいくということを優先させていただいて、教育出版ということをお願いしたいと思います。

国語については、教育出版に決定ということによろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 それでは、続いて書写の選定を行います。
書写について御意見をいただければと思います。

委員 書写は国語とそろえた方がよろしいのではないのでしょうか。

委員 光村図書には、20ページ目ぐらいのところに、「書写テストに挑戦しよう」というのが見開きで載っています。教育出版にもあるのですが、高校入試の問題に出たりする問題が光村図書の方が多く載っています。国語と統一しなければならぬということであれば、光村図書を選ぶことも検討していいかと思います。

- 委員 他の地区でも、国語と書写で別の発行者を選んでいるところはいくつかあるようです。
- 委員 常用漢字表が、光村図書は見やすいですね。光村図書は手に収まってめくりやすいです。教育出版も大きくて見やすく、毛筆も色がついていていいですが、めくりにくいです。
- 委員 常用漢字表は本のサイズは小さいのに、字は教育出版よりも大きいですね。なおかつ、一つ一つの字が独立して、行書と楷書が示されていていいです。
- 副会長 他に意見はいかがでしょうか。今のところは光村図書の方がいいという意見が出ていますが。他に御意見がなければ、光村図書としたいと思います。よろしいでしょうか。
- 委員 (異議なし)
- 副会長 それでは、書写は全員一致で光村図書に決定します。
それでは、最後に英語です。英語は投票において同票となっております。御意見ありましたらお願いします。
- 委員 現行の中学校の教科書は開隆堂出版で、小学校は東京書籍ですね。
- 委員 英語話者として出てくる人たちのイラストの肌の色等についてですが、東京書籍は、ヒスパニックに近い人物が出ています。白人オンリーではないということです。また、お兄さんの留学先がフィリピンであるということもあります。英語話者は、必ずしもアメリカとイギリスとオーストラリアに限らないというメッセージが、そのような細かいところから伝わってくるということも評価をしたポイントではあります。
その一方、聞く力ということに関しては、開隆堂は力を入れているので、高校の入試でどれくらいヒアリングが重視されているのかということと、大学入試においては、リーディングとヒアリングが、いわゆる新テストでは重視され、スピーキング&グラマーの部分は、外部試験といていたのが現時点で頓挫しているということもあり、つまり、読むと聞くのところが、どのようなバランスであるのかということがあると思います。逆に、文法が軽視されてしまうと、そのあと、もう少し上に行ったときに、読めない、わからないということが出てしまい、高校に行ったときに、さらに大学に行ったときに、専門のものを読もうと思ったときに読めない、ということが起きてしまうので、そのあたりをどうバランスをとったらいいいのかということ考えています。
- 委員 先生たちからは、飽きさせないような作りになっているということや、導入がいいということ、会話や対話が多いということなどが、開隆堂の評価として出ていました。

委員 自分が教科書をもってどちらで勉強したいかと考えたときに、東京書籍の方は情報量が多く、勉強しなきゃいけない、というイメージを受けました。英語の苦手な子供は、もっと苦手になってしまうのではないかと思います。それが、小学校の時から使っているから大丈夫だ、というのであればそれでもいいのですが、見開きに情報量が多すぎるというのが東京書籍に対する私の印象でした。

委員 英語は、教科書だけで勉強するのではなく、使ったときに先生の裁量がきくかどうかというふうになるのかなと思っています。開隆堂は見開きの情報量がまとまっているのだとは思いますが、その分は先生が埋められていくのだらうと思います。例えば文法のまとめ方というのも、巻末資料なども昔ながらのオーソドックスな感じがするので、それだけを見てもよく分からないだろう、先生方もフォローはするだろう、そのフォローの仕方を先生方が裁量を持って、子供に有効に示していけるのであれば、開隆堂の方が、先生たちが思うような形の授業をつくっていけるのかな、という気はします。ただ、勉強の仕方をわからない子供だったりすると、巻末の資料を見て覚えなさいよといったときに、少し不親切かなと思ったところがあります。つまり、見た目はとてもやさしそうに見えるのですが、いざしっかりしたことを覚えなさいといったときに、教科書によって異なっているのだと思います。

副会長 それでは、他に御意見はよろしいでしょうか。
個人的な感じ方はそれぞれあると思うのですが、やはり、現場の先生方が使う教科書であるので、委員さんからもありましたが、先生方が授業を行う中で内容が盛り込まれている方が良いのかと思います。ただ、この時期に今まで使っていた開隆堂の教科書を変えていくというリスクもあるのかなと思います。最終的には、そのようなことを踏まえながら、東京書籍に決めさせていただきたいと思えます。判断するのは非常に難しいのですが、東京書籍ということでお願いします。

委員 (異議なし)

副会長 それでは、全ての種目について決定をいたしました。第五採択地区の採択の原案を確認したいと思います。

国語については、教育出版。
書写については、光村図書。
社会、地理的分野については、東京書籍。
社会、歴史的分野については、東京書籍。
社会、公民的分野については、東京書籍。
地図については、帝国書院。
数学については、東京書籍。
理科については、東京書籍。
音楽、一般については、教育芸術社。
音楽、器楽合奏については、教育芸術社。
美術については、開隆堂。
保健体育については、学研教育みらい。
技術・家庭、技術分野については、開隆堂。

技術・家庭、家庭分野については、開隆堂。
英語については、東京書籍。
道徳については、学研教育みらいです。
以上、案として決定してよろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

副会長 ありがとうございます。

大変長時間にわたり、御協力ありがとうございました。委員の皆様には様々な御意見があろうかと思いますが、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の第13条5項に「当該採択地区内の市町村教育委員会は、協議の結果をもとに、種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならない」となっております。本日、委員の皆様の様々な御意見をもとにして行われました協議の結果に基づいて、各市定例教育委員会での採択をよろしくお願いいたします。

副会長 以上を持ちまして、議長の任を解かさせていただきます。どうも御協力ありがとうございました。

5 あいさつ

司会 それでは、第五採択地区教科用図書採択協議会 副会長よりあいさつを申し上げます。

副会長 みなさん、大変お疲れさまでした。長時間にわたり、本当にありがとうございました。予定時間をかなりオーバーしましたが、それだけ、それぞれ熱心に御協力いただいたものと思います。

今日の結果をもとに、それぞれの教育委員会定例会議にて最終的に決定をしていただきたいと思います。また、事務局の皆さんも長時間にわたり、本当にありがとうございました。以上を持ちまして、埼玉県第五採択地区協議会を終了させていただきます。本当に、御苦勞様でございました。ありがとうございました。

6 閉会

司会 事務局から連絡を申し上げます。

事務局 それでは、各市の教育委員会で議決いただきました時点で、事務局となる朝霞市教育委員会に報告いただきますようお願い申し上げます。

2市の全てが第五採択地区の案を議決し、教科書が採択されましたら、事務局から御連絡いたします。

需要数の記入のために、学校へ教科書名をお知らせする期日につきましては、採択が決定した日以降になります。よろしくお願いいたします。

以上です。

司会 以上をもちまして、第2回第五採択地区教科用図書採択協議会を閉会いたします。

す。ありがとうございました。